社協だより
2018年10月号
No.70

しあわせ

編集発行／河合町社会福祉協議会
〒636-0061 奈良県北葛城郡河合町山坊24番地3
河合町総合福祉会館「豆山の郷」内
☎0745-58-2734
FAX 0745-56-3820

第32回 福祉大会「ふれあいの集い」

10月28日日 10時より開催

ふれあいの集い（第30回）の様子

第３２回福祉大会「ふれあいの集い」を開催します。昨年度は、残念ながら衆議院選挙と重なってしまい開催することができませんでした。

子どもから大人まで幅広い地域住民の皆さまに参加していただけるように集まって楽しく一日を過ごし、ふれあいと支え合う町づくりを推進していくために『人とふれあい　やさしさに出会い住んでよかった河合町』の推進を目指して本大会を開催します。

各種団体の皆さまによる様々な模擬店の出店を予定しております。（詳しくは折込していますプログラムをご覧ください。）屋内では、式典を始めオンステージとして、町内園児や小中学生による演奏等も予定しています。また、１階キッズコーナー付近では、介護通所、障がい者の事業所などから作品展示事業の紹介も予定しております。皆さまのご来場お待ちしております。

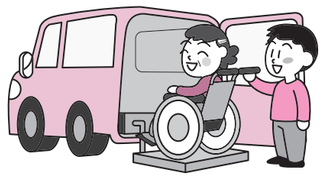
なお、当日は、すな丸も参加します。

《協力団体》

●民生児童委員協議会●手をつなぐ育成会●商工会●体育協会●母子寡婦福祉会●食生活推進研究会●ボランティア連絡協議会●手話サークル「かわい」●子ども食堂かわい　おさんぽキッチン●ふれあいまちづくりの会●傾聴ボランティアかわい●文化協会●西穴闇保育所●西大和保育園●河合第一小学校●河合第三小学校●河合第一中学校●ならみんかわい朗読シスターズ●河合ピリナ●河合町食品衛生協会●ＮＰＯ法人リバティーほっかつ河合町福祉作業所●介護老人保健施設奈良ベテルホーム●リハビリデイサービスユーティー河合●社会医療法人健生会河合診療所デイサービスセンターこもれび●クレシェンドデイサービス●白鳳短期大学（順不同）

※『防災･防犯活動』『いきいきサロン』『小･中学校福祉教育』『豆山の郷イベント事業』『ボランティア育成事業』『社協だより』などの事業に共同募金は活用されています。

福祉有償運送事業をご存じですか？



社会福祉協議会では、介護認定を受けておられる要支援の方・身体障害者手帳等をお持ちの方を対象に通院を主として送迎サービスを実施しております。また、木曜日と土曜日の２日間、町内限定ではありますが、買物・金融機関公共施設の利用も可能。（一部利用できない場所もあります。）

利用条件は、社会福祉協議会の会員への入会と福祉有償運送登録料が必要になります。

※ご不明な点がございましたらお問合せください。

社会福祉協議会では福祉用具や物品器具の貸出を行っております。

≪福祉用具≫

介護が必要となった場合、電動ベッドや車椅子等の貸出を行っています。

ポータブルトイレやシャワーチェアもありますので、必要な方はお問い合わせください。

※社協会員の方は、１ヶ月無料でご利用できます。

≪物品器具≫

町内の方や団体に対して、イベント開催時に必要となった場合、鉄板、ポップコーン器具、金魚すくい用の水槽等の貸出を行っています。

※物品の貸出については有料です。

平成30年７月豪雨災害による義援金の募集

平成３０年７月の豪雨により各地で人的被害をはじめ家屋の倒壊等の甚大な被害が発生しました。

河合町共同募金委員会では、被災された方々を支援することを目的に義援金を受付ています。

- **義援金の名称：平成３０年７月豪雨災害義援金**
- **受付期間：平成３０年１２月２８日（金）**

義援金の送金について…中央共同募金会に送金してから全額被災県共同募金会に送金します。

税制上の取り扱いについて…この義援金は、税制上の優遇措置の適用対象となります。

社協だよりの詳細、ご質問につきましては……

河合町総合福祉会館内　社会福祉法人河合町社会福祉協議会までご連絡ください。

TEL 0745-58-2734　FAX 0745-56-3820

小・中学生夏休みボランティア体験学習

町内にある小・中学校の夏休みを利用し、福祉の現場でボランティア体験を行うことにより、高齢者や障害者（児）に対して、思いやりの心、人と人との繋がりの意識を高め、これからのボランティア活動のきっかけとなることを目的に、河合町ボランティア連絡協議会の協力を得て開催しました。今年は、９９名の生徒たちが参加してくれました。

◆手話体験

手話で自分の名前やあいさつ等を体験。

感想
- 『来年もまた参加したい』（小学１年生）
- 『自分の名前が難しかった』（小学２年生）
- 『手話が覚えられて楽しかった』（小学３年生）

手話体験の様子

あいさつ運動の様子

◆あいさつ運動

人と人との繋がりに欠かせない、あいさつの大切さを体験

感想
- 感想『楽しかった』（小学１年生）
- 『あいさつしてたくさんの人が喜んでくれた』（小学３年生）
- 『あいさつの大切さを改めて大切だと思った』（小学６年生）

◆高齢者疑似体験

高齢者疑似体験装具（手足に重りなど）を付け、高齢者の体の不自由さを知り、どの様なことに不便を感じてるかを体験

感想
- 『とても歩きにくかった』（小学１年生）
- 『階段を降りることが難しかった』（小学３年生）
- 『体験してお年寄りの方が若い頃に戻りたいと言うことがよくわかった』（小学４年生）

高齢者疑似体験の様子

高齢者配食サービスの様子

◆高齢者配食サービス

６５歳以上の高齢者（条件あり）の方にお弁当をつくり、安否確認を兼ねて届けている福祉サービスのお手伝い体験

感想
- 『玉ねぎを切っていると涙がとまらなかった』（小学3年生）
- 『たまご焼きを作るのが難しかった』（小学６年生）
- 『色々な豆知識を教えていただきとても勉強になりました。』（中学３年生）

※河合町ボランティア連絡協議会をはじめ、学校関係者各位、また保護者の方々に対し、ご協力いただきましたことお礼を申し上げます。ありがとうございました。

河合ふるさとの日「夏」IN 豆山の郷　**共同募金配分金事業**

★夏休み子どもまつりを開催しました★

平成３０年８月１５日（水）に「夏休み子どもまつり」を開催しました。当日は、昨年度に比べて来場者が多く、どの模擬店にも長い行列ができました。すべての品物が売り切れとなり、子どもまつりは大盛況でした。

※今年の売上げ７０，７８２円については、平成３０年度の共同募金に寄付させていただきます。

※夏休み子どもまつりの他に「防災、防犯活動」「いきいきサロン」「小・中学校福祉教育」「豆山の郷イベント事業」「ボランティア育成事業」「社協だより」などの事業に共同募金の配分金は活用されています。

子どもまつりの様子

RUN伴2018 応援の案内

ＲＵＮ伴（らんとも）とは、認知症になっても安心して暮らせる町を目指して、認知症の方とその家族、支援者たちで1つの“たすき”を北海道から沖縄までつなぎ走るイベントです。今年は、１０月２１日（日）に河合町（赤田池公園）にタスキが渡ってきます。

★一緒にRUN伴を応援しましょう！

当日RUN伴のイベントと合わせて、河合町で認知症についての啓発活動を行います。認知症になっても安心して暮らせる町を目指して、町内各小学校から赤田池公園まで、オレンジ色の物を身につけて一緒に歩きましょう！

日　時　**10月21日㊐ 10時30分～**　※当日7時の時点で、警報が出ていれば中止とします。

内　容　町内各小学校から赤田池公園までウォーキング

集合場所　下記参照（事前申し込みは不要です。）

参加費　無料。当日オレンジ色のものを身に着けて参加をお願いします。（服や靴、アクセサリー等、少しでもオレンジ色が含まれていればどんなものでも構いません。）

※オレンジ色が使われる理由
明るさや楽しさを象徴し、苦痛を和らげる、人と人とが支え合うという事を連想し、認知症のイメージカラーとされています。

❶池部・山坊・佐味田・穴闇・西穴闇・泉台・城古・市場・川合・長楽地区の方は、河合第１小学校へお集まりください。
➡お問い合せ先（グループホーム 和・泉 58-2278）

❷星和台・中山台・広瀬台・大輪田・城内・薬井地区の方は、河合第２小学校へお集まりください。
➡お問い合せ先（グループホーム 西之岡 34-0507）

❸高塚台・久美ケ丘・彩りの杜地区の方は、河合第3小学校へお集まりください。
➡お問い合せ先（奈良ベテルホーム 33-2222）

赤田池公園到着後は認知症予防につながる話や体操、本線走者の応援等のイベントを実施予定です。１２時過ぎ解散予定です。